

つみきのくらし

日々の暮らしの中で、こども園つみきとして大切にしたいことや、こどもとおとなの素敵な姿をお伝えしていきます。



大浦 久子

NO.30

園庭遊びの楽しみ方！

草木の成長が著しく、戸外での活動が心地よく感じられる季節になりました。子ども達は、水や土などの自然物を存分に使ってダイナミックなあそびに発展していくと同時に、おとなも一緒に夢中になってあそびます。「あそびは学び」答えは、一つではありません。相手が自然物ならなおさらです。こちら側のアクションで返ってくるリアクションが毎回違ってきます。“そんなこと当たり前”と思えることは、大人たちが何度も経験して得た学びだからです。

今回は、大人もはまる泥だんごの魅力を紹介します！



泥だんごを作るには、泥の水加減が大事です！壊れにくい泥だんごを作るために、自分好みの泥を極めます。



力の入れ方、形の整え方、たくさん作り直してコツをつかみ、上達していきます。

NICE



職員が作った泥だんご

上級者の泥だんご ピカピカ！

5歳児が作った泥だんご（乾燥中）

泥だんごを題材とした絵本もいっぱい！



泥だんごの作り方や遊び方など紹介している絵本が多くあり、見ている人が作ってみたいくなる絵本たちです！

泥だんごは奥が深く、大きさや質感を極めると土をふるいにかけて、小石を抜くなどの手間が必要になります。上手くできた時は嬉しくて、丁寧に丁寧に磨きます。皆さんも一緒に作ってみませんか？

職員の感想



土や水、草花などの自然物は、子ども達にとってかけがえのない道具であり、教材であり、友だちです。

子ども達は自然物とふれあいながら、こころ・あたま・からだを使って毎日遊びながら学んでいます。